



平成 21 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社 タナベ経営  
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 木元 仁志  
 (JASDAQ・コード番号9644)  
 連絡者の役職氏名 取締役管理本部長兼管理本部総務部長  
 筒井 博貴  
 電 話 番 号 06—7177—4000

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 5 月 11 日付「平成 21 年 3 月期決算短信（非連結）」にて公表いたしました平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）業績予想の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回予想 (A)	2,700	△130	△100	△70	円 銭 △8.08
今回修正 (B)	2,449	△30	22	13	1.52
増減額 (B-A)	△251	100	122	83	—
増減率 (%)	△9.3	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	2,966	143	190	75	8.72

### 2. 業績修正の理由

わが国経済は、昨年の金融危機に端を発した景気不安により、企業の業況判断は、依然として厳しい状況にあり、特に当社の主要顧客である中小企業において、景気回復のテンポは遅い状況にあります。その様な経済環境のなか、当社の事業につきましては、売上は前回予想を下回る結果となりましたが、経費の見直し等による努力の結果、利益は前回予想を上回る見通しとなりました。それぞれの増減要因につきましては次のとおりであります。

- コンサルティング事業  
当初の計画通りの見通しであります。
- ネットワーク事業  
顧客企業の経費見直し等による会員収入の減少により、計画より若干の減少が見込まれます。
- セールスプロモーション事業  
顧客企業の販促活動費の圧縮等により、当初の計画を大きく下回る見通しであります。
- 経費等  
固定費（販管費）の圧縮による経費削減および、金融収入が計画より上回ることにより営業利益、経常利益、四半期純利益が計画より上回る見通しであります。

### 3. 通期業績予想について

なお、通期業績予想につきましては、不透明な経済環境ではありますが、営業活動の強化等により、第 3～第 4 四半期業績の改善が見込まれております。

よって現時点におきましては、通期業績予想を据置きとさせていただきます。  
今後、修正の必要が生じた場合は、速やかに公表させていただきます。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上